

当院における睡眠時無呼吸検査（SAS 検診）について

西原セントラルクリニックでは睡眠時無呼吸症候群（SAS）の診察・治療を行っております。

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは、眠気のために仕事の能率が低下したり、産業事故を誘発したりすることから近年社会問題となっています。また、日中の眠気やだるさといった自覚症状だけでなく、高血圧や糖尿病の悪化の一因ともいわれています。

株式会社CMC様は、職員の皆様の安全向上と健康増進に、積極的に SAS 検査を実施され、当院は検査機関として協力させていただいております。運転業務への安全に留意したこのような取り組みに日頃から注目するとともに敬意を表しております。

<SAS 検診の実施結果 2014 年 4 月～2020 年 4 月>

CMC 様の職員 計 74 名が睡眠時無呼吸検査（SAS 検診）を実施。睡眠時無呼吸検査の結果で半数以上が軽度～中等度の診断となり精密検査を要し、全体の 7%(5 名)は睡眠時無呼吸検査の結果だけで CPAP 治療導入となっています。

その後、入院での精密検査が必要になった人の約半数が、重度の診断で CPAP 治療導入になっています。

現在は 9 名の職員様が当院にて CPAP 治療中です。

